

あかん支所だより

KUSHIRO City - AKAN Town Social Community Letter



■写真：赤い羽根共同募金街頭募金の様子

街頭募金を 実施しました!!

10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まりました。今年は新型コロナウイルスの影響で感染対策への配慮など制限の多い中ではありますが、地域の方々の協力を得ながら今年度も10月4日(日)に道の駅阿寒丹頂の里での街頭募金を無事終えることができました。

今号の目次

- 2p … 「阿寒地域住民福祉活動研修会」
(福祉映画のつどい) 盛会に終わる
- 3p … 釧路市共同募金委員会からのお知らせ
- 4p … お手伝いします! ふくしの学習
- 5p … たすけあいの広場
- 6p … ボランティア情報局
地域のボランティア活動を紹介します



「あかん支所だより」は、赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています。

令和2年度

阿寒地域住民福祉活動研修会

福祉映画のつどい

映画 『ペコロスの母に会いに行く』 上映会 盛會に終わる



新型コロナウイルス対策を講じての研修会

十月二十四日(土)に阿寒町公民館、二十五日(日)に阿寒湖まりむ館において「阿寒地域住民福祉活動研修会・福祉映画のつどい」を阿寒地区連合町内会との共催で開催し、各町内会の地域住民をはじめ行政関係者・民生委員児童委員のほか各福祉団体などから二日間で一四三名の方々にご参加いただきました。今年にはコロナ禍で阿寒町ふれあい広場をはじめ社会福祉協議会の大きな行事を中止してきた中で、昨年同様の映画上映形式で感染予防対策を十分に行えば研修会を開催できるのではないかと検討を重ね、会場も二か所に分けて開催、参加者のご理解とご協力のもと、研修会を終えることができました。

映画を通して

認知症を考える

原作は長崎在住の漫画家・岡野雄一さんのエッセイ漫画『ペコロスの母に会いに行く』。深刻な社会問題として語られがちな介護や認知症。でも主人公のゆういちはこのように言います。「ボケるとも、悪いことばかりじゃないかもしれない。」そんな自身の体験をもとに描かれた認知症の母との何気ない日常が、多くの共感と感動を呼び、現在十六万部を超えるベストセラーに。そうして誕生したまったく新しい介護喜劇映画で、会場は笑いや感動に包まれていました。残念ながら新型コロナウイルス感染予防のため、アンケートは実施できませんでしたが、今後もこの研修会は映画上映形式を考えており、上映を希望する作品がありましたら社協までご意見をお寄せ下さい。



曾我部元親委員長開会あいさつ



10.25 阿寒湖まりむ館の様子



10.24 阿寒町公民館の様子



入場前の検温の様子



赤い羽根共同募金運動への ご協力ありがとうございます!!

今年も学校募金にご協力をいただきます!



中間実績のご報告 (令和2年11月15日現在)

899,800円

本年度目標額 2,200,000円 (目標達成率: 40.9%)

街頭募金 (1回)	16,142円
戸別募金 (36件)	291,900円
法人募金 (49件)	453,000円
個人大口募金 (8件)	63,000円
その他募金 (28件)	75,758円

今年度実施の払込用紙による寄付は年末に集計されます。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、年末に集約し釧路市共同募金委員会を通じて北海道共同募金会へ送金し、翌年度の全道や阿寒地域における福祉活動や福祉団体の活動等に活用されます。

寄付金付きグッズ取扱中!!

赤い羽根共同募金

×

劇場版「鬼滅の刃」無限列車編



スポーツチームクリアファイル各種

- ・日本ハムファイターズ
- ・コンサドーレ札幌
- ・レバンガ北海道
- ・エスポラーダ北海道
- ・ロコソラーレ/北海道銀行フォルティウス

300円の寄付で1枚プレゼント!



キャラクタークリアファイル各種

- ・初音ミク(全3種類)
- ・バンドリ

300円の寄付で1枚プレゼント!

Art by イルカ

©Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

※募金(引換)は
「ひだまり」窓口にて

300円の寄付で
A4判クリアファイル
プレゼント!



赤い羽根共同募金

©吾峠呼世晴/集英社・アニプレックス・ufotable

災害義援金を募集しています

令和2年度に起きた全国各地の災害について共同募金会では地域の皆さま方からの義援金を受け付けております。阿寒地区委員会窓口でも受け付けておりますので、皆さま方のご支援をよろしくお願いいたします。

◆「令和2年7月豪雨災害義援金」

送金手数料無料

ゆうちょ銀行 【口座番号】 00140-4-325150
 【口座名義】 中央共同募金会令和2年7月豪雨災害義援金
 【実施期間】 令和2年7月13日(月)～令和2年12月28日(月) ※状況に応じて延長あり

共同募金についてのお問い合わせは、**釧路市共同募金委員会阿寒地区委員会へ**
 釧路市阿寒町中央1-7-12 / TEL:66-4200 (釧路市社会福祉協議会阿寒支所内)

じよんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

----- お手伝いします！ ふくしの学習！！ -----

福祉体験学習・出前講座を開催！！

阿寒湖中学校全学年

災害が発生！ ～避難所でわたしたちにできること～



カレーの炊き出し調理体験

九月二十八日（月）、釧路市立阿寒湖中学校において「避難訓練・防災教室」が行われ、全校生徒十九名が参加しました。当日は、雌阿寒岳の噴火警戒レベルが4（避難準備）になっている中、震度5弱の地震が発生し噴火が起きたことを想定して避難訓練が行われたほか、学校が避難所になったことを想定した段ボールベッドの組立訓練いざというとき役に立つ防災用品について学習しました。

その後、阿寒湖婦人会の石川利恵子会長のほか、まリモ倶楽部会員の指導・協力のもと、移動式炊飯ユニット「レスキューキッチンシステム」による炊き出し訓練としてカレールーとアールファ米の調理を行い、ガス・電気が使えない状況での調理を体験したほか、みんなで協力して作ったカレーライスを試食しました。

パラリンピック正式種目！

「ボッチャ」体験してみませんか？



中央町内会での体験

新型コロナウイルス感染症のため残念ながら延期となっている東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックですが、障がいの有無にかかわらず子どもからお年寄りまで誰でも一緒に楽しめる競技として注目を集めているのがパラリンピック正式種目の「ボッチャ」です。

釧路市社会福祉協議会阿寒支所では、学校や町内会の活動をはじめ、地域のさまざまな行事におけるレクリエーションとしてこのボッチャ体験をご提案しています。気軽に楽しめる一方で頭脳戦とも言える知的な戦略も必要になる奥深い競技で、これまで体験した地域の方々からも「楽しかった！」「難しいけど分かれれば面白い！」など高評価の声が上がっています。

町内会や各団体の行事における用具の貸し出しや指導者による体験出前講座のご希望がありましたら、ぜひ下記までお問い合わせください。



身体障害者福祉協会での体験

★貸し出しできる用具【4セットまで】



「ボッチャとは？」
ジャックボール（目標球）という白いボールへ赤・青それぞれのチームが球を投げて距離の近さを競います。コート大きさや参加人数は調整できますので、お気軽にご相談ください。

新型コロナウイルスの感染対策をしながら楽しむことができます

社会福祉協議会では「福祉の学習」を進めています。ご依頼をいただければご要望に沿った形で企画させていただきます。お問い合わせは、釧路市社会福祉協議会阿寒支所（TEL：66-4200）までどうぞ！！

たすけあいの広場

社協は、行政や地域住民の皆様を支えられ誰もが安心して暮らすことができる福祉の街づくりに取り組んでいます。福祉やボランティアなどについてのご質問などございましたらお気軽にお寄せ下さい。



▲ 完成した作品を手にする会員

九月十五日(火)、子育てサポートセンターすくすくが主催する第一回スキルアップ講習会を阿寒湖まりむ館において開催しました。

今回は新型コロナウイルス感染症予防のために自粛生活を続けている中で日頃の疲れやストレスをとるため、幸運を呼ぶインテリアと呼ばれる「サンキャッチャー」作りに挑戦しました。

参加した会員三名は、好きな色のガラス玉を選び、思い思いのサンキャッチャーを作りました。色を決めるのに苦労していましたが、工夫しながら製作を楽しみました。

できあがった作品は窓辺に飾り、「お部屋に虹の光を取り入れることで癒しの空間を創り出したい」と話していました。

第一回すくすくスキルアップ講習会 阿寒湖地区で開催



研修交流会での集合写真

十月十一日(日)、ダルマ奉仕部会(三浦サツキ会長)が秋の研修交流会を行い、会員二名が参加しました。

今年は釧路市立博物館で特別公開された「雄別炭鉱閉山五十年映像上映会」を見学し、地元である雄別や古潭、布伏内地区のかつての賑わいや閉山の歴史について学びました。かつての炭鉱と縁のある会員も、懐かしい風景や映像の中に知り合いの姿を見つけ、感慨深げに映像に見入っていました。

その後、市内の駒形家にて昼食交流会を行い、新型コロナウイルス下で感染対策に努めながら、少人数で短い時間の交流を楽しみました。

ダルマ奉仕部会 研修交流会を開催



▲ 最新福祉用具紹介の様子

家族介護者の負担軽減と知識の習得を目的に釧路市より委託を受けて実施している全四回の「家族介護教室」の第三回が十月十六日(金)複合施設ひだまりにおいて、第四回が十一月十一日(水)に阿寒湖まりむ館で開催されました。

両日とも「介護保険と福祉用具について」をテーマに株式会社マルベリーさわやかセンター釧路の川口雅弘センター長を講師に、

家族介護教室で 福祉用具を学ぶ



▲ 寄贈された福祉用具

釧路市立阿寒中学校が去る九月十一日に実施した町内の故紙回収活動の益金によって購入した福祉用具が、今年度も阿寒町行政センターを経由して阿寒町デイサービスセンターに寄贈されました。

今年度は歩行器とシャワーチェアがそれぞれ一台ずつ寄贈され、十一月二十四日(火)に同校で寄贈式ならびに感謝状の伝達が行われました。

阿寒中学校が益金 で福祉用具を寄贈

師に、介護保険における福祉用具の位置づけや最新の福祉用具の紹介、展示が行われました。とくに重たいものを持つためのマッスルスーツや、癒し効果のある介護用ロボットに参加者の注目が集まっていました。

ボランティア情報局

ボランティアセンター
阿寒から配信!!

心温まる善意を
ありがとうございます!

———令和2年11月16日現在———

皆様からお寄せいただいたご寄付は地域福祉の向上のために役立たせていただいております。

■物品預託

匿名	タオル・シーツ類
鈴木静江様	タオル類
梅崎八重子様	古着類
佐々木レイ子様	布類

112枚	阿寒高等学校様
63枚	道辻重子様
29枚	匿名
37枚	仁々志別連合町内会女性部様
287枚	釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会様
9枚	匿名

■未使用切手 2枚 阿寒剣道スポーツ少年団様

■外国切手 1枚 匿名

■未使用ハガキ 6枚 鈴木一樹様

■使用済カード
66枚 畑中ゆら様
66枚 匿名
11枚 上杉則子様

■ベルマーク
33枚 道辻重子様
39枚 仁々志別連合町内会女性部様
45枚 釧路身体障害者福祉協会阿寒町分会様
64枚 上杉則子様
44枚 匿名

慶弔のお返しにかえて、結婚・出産等を記念して、地域福祉の推進のために、皆様方のご厚情をお待ちしています。

収集ボランティア情報

———令和2年11月10日現在———

多くの皆様からお寄せいただいた「収集ボランティア活動」をご紹介します。

■使用済み切手
228枚 畑中ゆら様
210枚 阿寒の森鶴雅リゾート花ゆう香様
56枚 菅原昌子様
468枚 阿寒剣道スポーツ少年団様
463枚 阿寒町公民館様

地域のボランティア活動を紹介します!

阿寒女性ボランティアの会が雑巾を寄贈

阿寒女性ボランティアの会(曾我部不二子会長)は十月七日(水)、会員たちの作成した雑巾を本町地区の中学校、高校、幼稚園へ寄贈しました。この寄贈活動は同会の定例活動のほか会員たちが自宅で作成したものを学校へ寄贈しているもので、毎年各校から喜ばれています。



▲阿寒幼稚園への寄贈の様子

北海道阿寒高等学校ボランティア局が中心となって進めている学校でのエコキャップ回収活動に対し、十月十二日(月)に釧路市社会福祉協議会から感謝状が贈られました。

この活動は釧路市社会福祉協議会が指定している福祉教育協力校

阿寒高等学校のエコキャップ回収に感謝状



▲阿寒高等学校ボランティア局の生徒(左)と感謝状の贈呈(右)

が取り組むエコキャップ(ペットボトルキャップ)やリングブルの収集ボランティア活動の一環で行われ、阿寒高校は今年度が初めての活動となりました。釧路市内の協力収集業者に集まったエコキャップを回収してもらい、この事業の益金は釧路市内の協力校全体で集約されて市内の福祉施設へ車いすとして寄贈する活動に使われています。